

# 第5次与那原町総合計画評価 令和元年度評価について

令和2年9月

## 1. 評価の目的・概要

2019年（令和元年）4月、「みんなで創ろう 活気あふれる 美らまち与那原」の実現に向け第5次与那原町総合計画・前期基本計画（2019年（令和元年）～2023年（令和5年））（以下「基本計画」という）を策定しました。

基本計画では、6つの基本目標と3つの重要施策についてめざす姿を示し、これらを実現するために取り組むべき「施策の推進」を掲げ、各種施策を展開しております。

基本計画を着実に実行し、達成するためには、施策の進ちょく確認および効果検証が重要であることから、評価を行います。

## 2. 評価の方法

評価については、基本計画に掲げている「施策の推進」に対する取り組み状況の評価を行いました。

1. 公共交通の充実

- (1) 公共交通空白地域の解消や移動が困難な高齢者などの交通弱者にやさしい交通移動の確保に取り組みます。
- (2) 公共交通利用環境の向上に取り組みます
- (3) 大型 MICE 施設に関連した広域移動の需要の増加が見込まれるため、新たな公共交通<sup>※1</sup>の導入を検討します

2. 交通に対する意識改革

- (1) 安全で快適な交通環境の構築に向け、自動車依存体質から脱却するために啓発などを通じて、意識改革に取り組みます。

3. 交通関連計画の推進

- (1) 交通の円滑化、魅力あるまちづくりに向けた各種交通政策を総合的、戦略的に展開するため、与那原町総合交通基本計画<sup>※2</sup>や与那原町地域総合交通戦略<sup>※3</sup>などの交通関連計画を推進します。

この項目毎に評価

・評価は、取組状況を A、B、C、D で評価しております。

評価	内容	達成度合い
A	取り組んだ	すべて取り組んだ
B	ほとんど取組んだ	一部取り組んでいないものがある
C	一部取り組んだ	一部しか取り組んでいない
D	取組んでいない	取組んでいない

### 3. 主な経過

- ①令和2年5～6月：各課評価の実施
- ②令和2年7月 与那原町総合計画策定委員会の開催
- ③令和2年8月 与那原町総合計画策定委員会の開催
- ④令和2年8月 与那原町総合計画審議会の開催（有識者等）
- ⑤令和2年9月 議会への報告

### 4. 評価の総括（概要）

全体としてA評価、B評価が9割を占めております。一方、一部しか取組が行われていない施策もあり、すべての分野において取り組みが十分に行われるよう取り組んでいく必要があります。

※詳細別紙参照

### 5. 今後について

前期基本計画の最終年度となる2023年（令和5年）度には「目標指標」の達成状況を確認し、前期基本計画の評価を行い、2024年（令和6年）度からの後期基本計画の策定をおこなうこととしております。

## 与那原町総合計画評価の状況

	合計							重点
		目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	
A	139 (62%)	10 (38%)	38 (75%)	20 (74%)	37 (80%)	18 (55%)	8 (28%)	8 (62%)
B	80 (36%)	16 (62%)	13 (25%)	6 (22%)	9 (20%)	12 (36%)	19 (66%)	5 (38%)
C	6 (3%)	0 (%)	0 (%)	1 (4%)	0 (%)	3 (9%)	2 (7%)	0 (%)
D	0 (%)	0 (%)	0 (%)	0 (%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (%)	0 (0%)
合計	225 (100%)	26 (100%)	51 (100%)	27 (100%)	46 (100%)	33 (100%)	29 (100%)	13 (100%)

評価の目的：目標を達成するための 取り組みの進捗を確認する事

※令和元年度で取り組むべき内容について以下の視点で評価

- A 取り組んだ → すべて取り組んだ
- B ほとんど取組んだ → 一部取り組んでいないものがある
- C 一部取り組んだ → 一部しか取り組んでいないものがある
- D 取り組んでいない → 取り組んでいない

### C 評価の一覧

基本目標3 笑顔あふれるやさしいまち（子育て、福祉、高齢者、障がい者）

C：療育センター整備

基本目標5 「ひと」と「人」とが綱がる安心・安全なエコタウン（消防防災、交通安全、環境等）

C：①災害時広域連携 ②航空機飛行回数 ③避難ビル協定

基本目標6 伝統を継承し未来に綱げる産業のまち（農林水産、商工業、観光、雇用）

C：①ヨナバルマジク知名度向上 ②雇用のミスマッチの解消

